

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確定値）

（平成27年1月15日実施）

1 生息数及び構成比

種類	羽数：羽	構成比：%	備考
ガン類	187,023	69.0	過去最高
ハクチョウ類	21,219	7.8	過去最高
カモ類	62,631	23.1	過去5番目
計	270,873	100.0	過去最高

※ この調査は昭和44年度から実施している。

※ 四捨五入の関係で構成比の内訳と計は一致しない。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成27年1月15日	187,023	21,219	62,631	270,873
平成26年1月16日	153,389	21,039	61,265	235,693
増減	33,634	180	1,366	35,180

3 主な確認地

(1) ガン類

確認地	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼（栗原市・登米市）	94,704 羽	67,591
蕪栗沼（大崎市田尻）	74,976 羽	53,901
化女沼（大崎市）	13,008 羽	27,157

※ 仙台海岸（仙台市蒲生から名取市広浦までの沿岸部及び洋上を含んだ範囲）の
コクガンについては、54羽確認された。

(2) ハクチョウ類

確認地	羽数	昨年の羽数
伊豆沼・内沼（栗原市・登米市）	2,656 羽	5,038
木間塚（大崎市）	1,419 羽	1,786
大松沢下町沖（大郷町）	1,200 羽	376

(3) カモ類

確認地	羽数	昨年の羽数
大沼（仙台市）	4,759 羽	57
化女沼（大崎市）	4,729 羽	4,013
松島湾（松島町）	3,571 羽	4,273

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地508か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

111人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

順調に飛来していることに加え、寒波によって北で越冬していた個体が南下してきたと考えられる。